

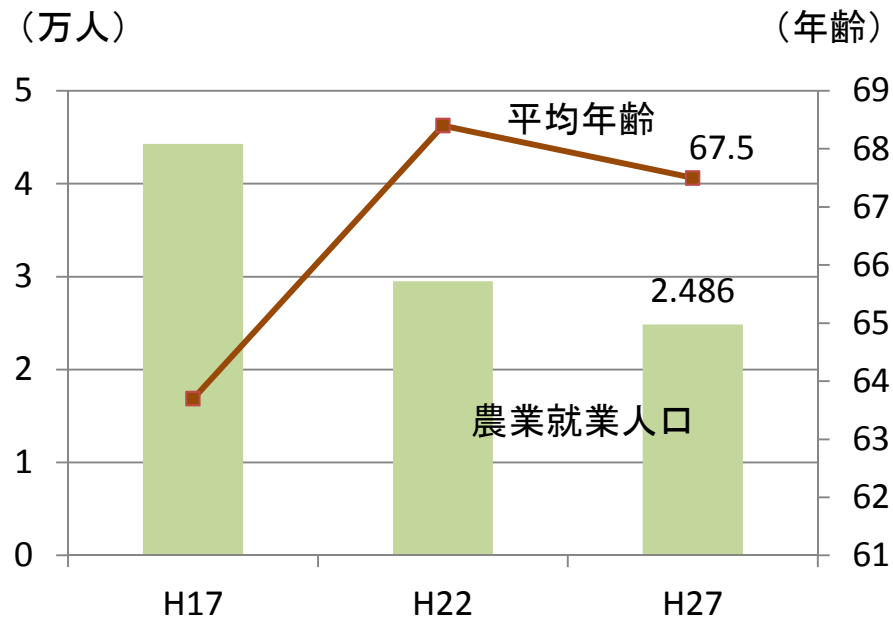
農業分野での障害者雇用と 農福連携による新たな取組

滋賀県農政水産部農政課



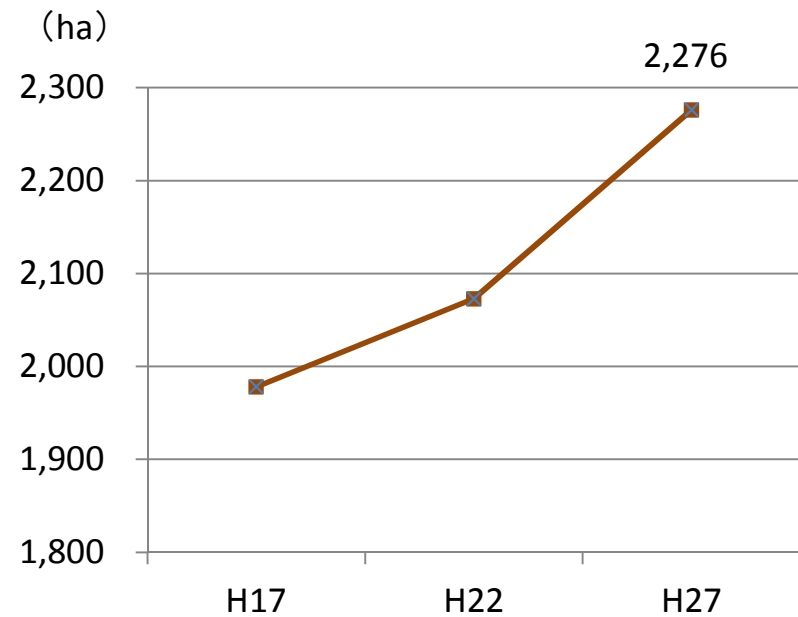
農業分野の課題

- 高齢化による農業従事者の減少



(データ: 農林水産省「農林業センサス」より)

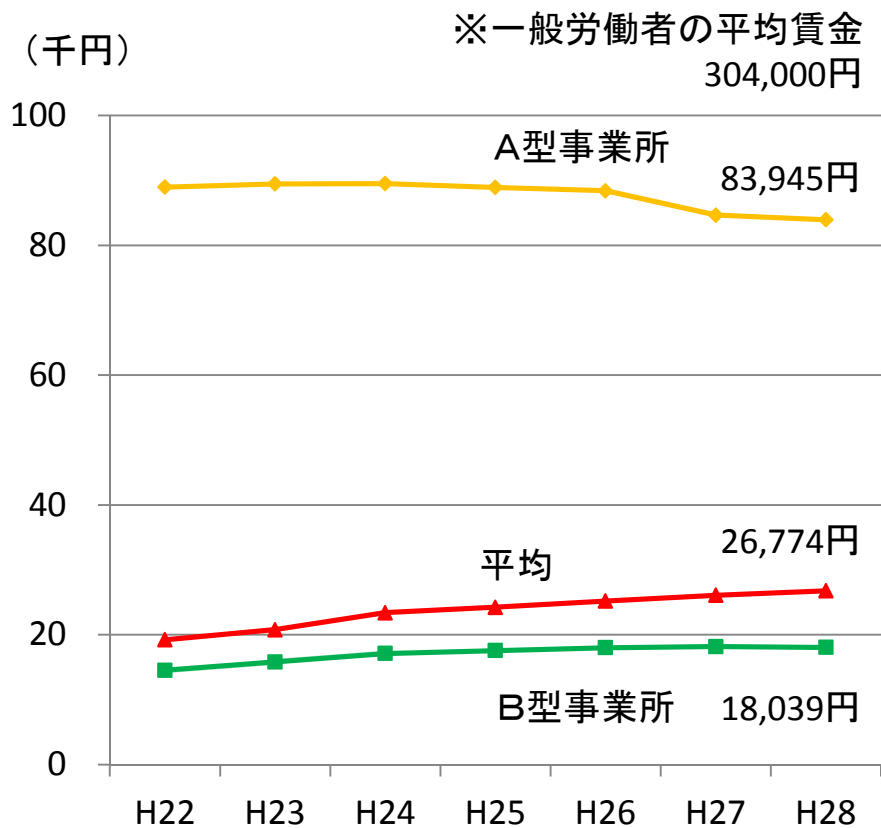
- 耕作放棄地の増加



(データ: 農林水産省「農林業センサス」より)

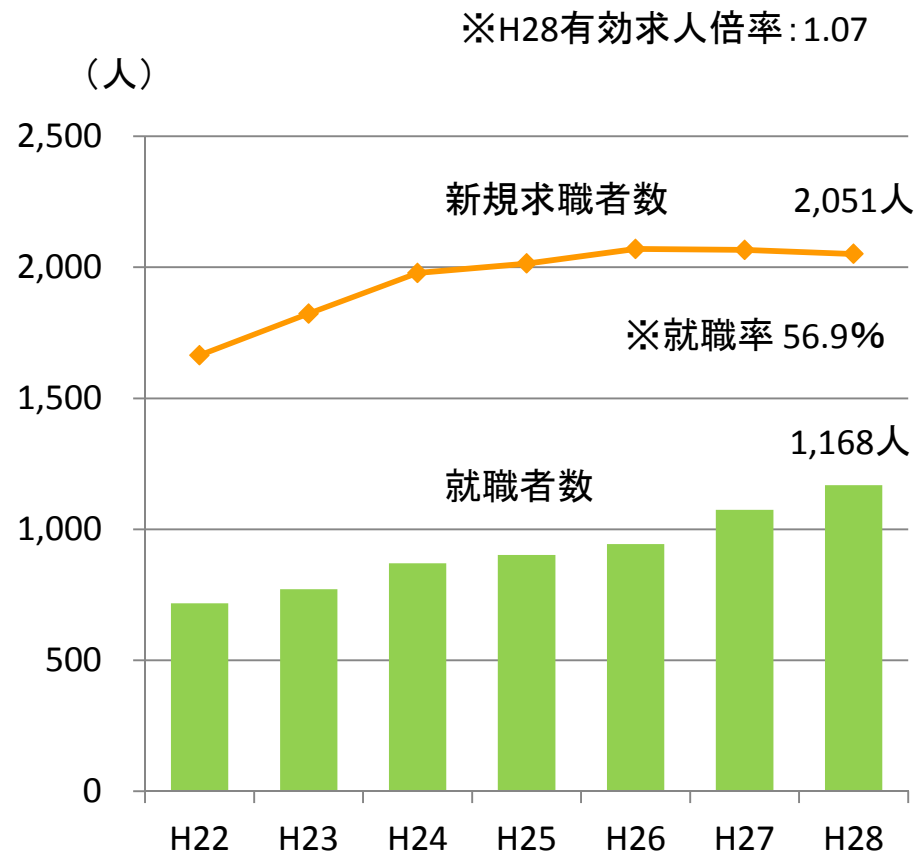
福祉分野の課題

• 低い賃金(工賃)



(データ:障害福祉課とりまとめ)

• 低い就職率



(データ:滋賀労働局とりまとめ)

就労系障害福祉サービス

	就労移行支援事業	就労継続支援A型事業	就労継続支援B型事業
事業概要	<p>就労を希望する65歳未満の障害者で、通常の事業所に雇用されることが可能と見込まれる者に対して、①生産活動、職場体験等の活動の機会の提供その他の就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練、②求職活動に関する支援、③その適性に応じた職場の開拓、④就職後における職場への定着のために必要な相談等の支援を行う。</p>	<p>通常の事業所に雇用されることが困難であり、雇用契約に基づく就労が可能である者に対して、雇用契約の締結等による就労の機会の提供及び生産活動の機会の提供その他の就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練等の支援を行う。</p> <p>※雇用契約に基づくため、最低賃金の支払</p>	<p>通常の事業所に雇用されることが困難であり、雇用契約に基づく就労が困難である者に対して、就労の機会の提供及び生産活動の機会の提供その他の就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練その他の必要な支援を行う。</p> <p>※生産活動に対して【工賃】の支払</p>
	<p>(利用期間: 2年) ※ 市町村審査会の個別審査を経て、必要性が認められた場合に限り、最大1年間の更新可能</p>	<p>(利用期間: 制限なし)</p>	<p>(利用期間: 制限なし)</p>
平均工賃	なし	83,945円	18,039円
事業所数	約 30事業所	約 20事業所	約 130事業所
利用者数	約 280人	約 450人	約 2,850人

※ 工賃、事業所数は、平成28年度。利用者数は、平成28年10月サービス提供者数。

農業・福祉分野の課題と効果

農

農業分野の課題

- ・ 労働力不足
- ・ 耕作放棄地の増加

福

福祉分野の課題

- ・ 雇用・就労の場の不足
（工賃が少ない）
- ・ 指導員の不足
- ・ 就労・定着への不安

連携



双方の課題を解決！

農業分野の効果

- ・ 労働力の確保
- ・ 農地の保全・活用
- ・ 社会への貢献



福祉分野の効果

- ・ 雇用・就労機会の拡大
（工賃の向上）
- ・ 農業技術力の向上
- ・ 社会での活躍



Win-Win

国の動向

方針

- ・「ニッポン一億総活躍プラン」（平成28年6月2日閣議決定）
「…障害者の身体面・精神面にもプラスの効果がある農福連携の推進…」と明記
- ・「日本再興戦略2016」（平成28年6月2日閣議決定）
「…農業分野での障害者の就労支援（農福連携）等を推進する…」と明記
- ・「未来投資戦略2017」（平成29年6月9日閣議決定）
「…農福連携による障害者の就労支援を推進する。」と明記
- ・2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックにおいて、持続可能な調達基準に「障害者が主体的に携わった農畜産物等」が加えられた。

予算

農林
水産省

農山漁村振興交付金 H29:10,060千円 → H30:10,070千円
・農山漁村交流対策（農福連携）（ソフト事業・ハード事業）
（事業実施主体） 地域協議会等 （補助率） 定額、1/2

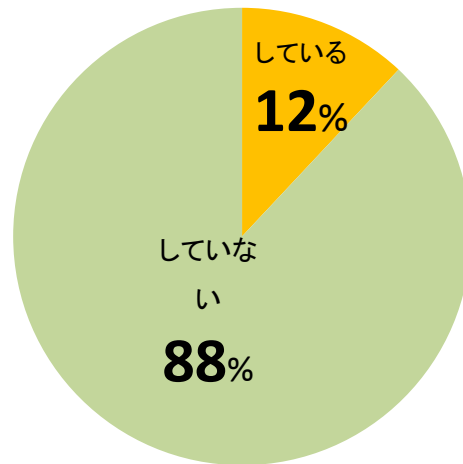
厚生
労働省

農福連携による障害者の就農促進プロジェクト（ソフト事業）
H29:200千円 → H30:269千円
（事業実施主体） 都道府県 （補助率） 10/10

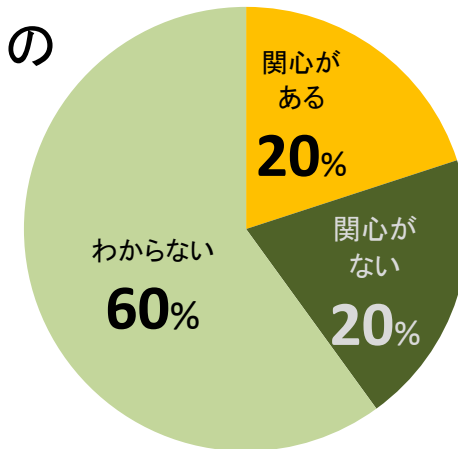
障害者雇用に対する農業者の認識

平成28年8月に滋賀県農業法人協会会員46法人に対してアンケートを実施(うち17法人から回答)

① 障害者の雇用

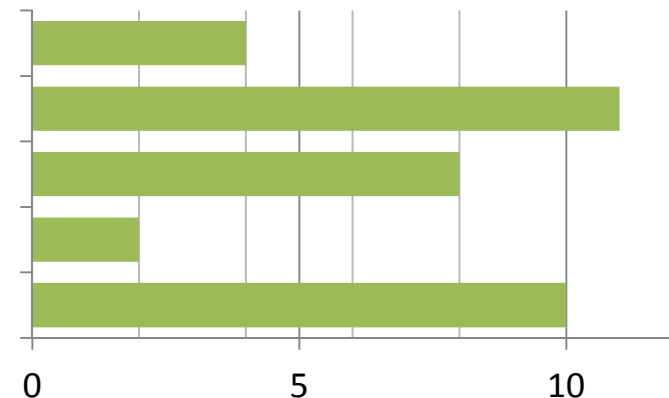


② 障害者雇用の関心度



③ 農福連携の推進に必要な事項

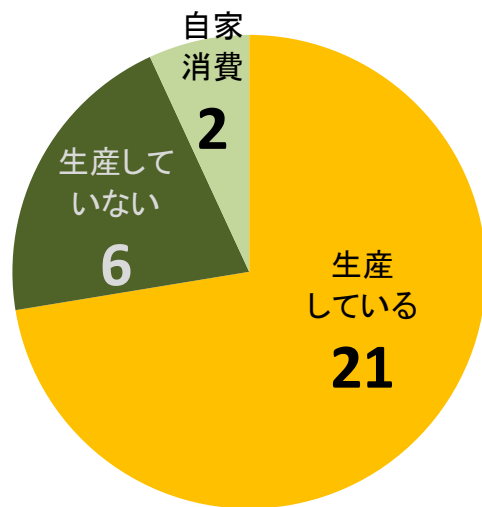
- トイレ、休憩所など働きやすい環境整備
- 行政の補助金など支援制度の情報
- 農作業現場で作業を指示するサポーター
- 仲介等コーディネーターの存在
- 農業側と福祉側のマッチング



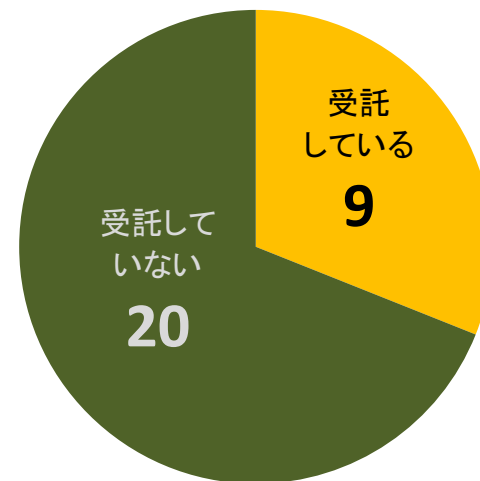
福祉事業所の農業の取組状況

平成28年6月に福祉事業所に対してアンケートを実施(うち29事業所から回答)

① 農作物の生産 (施設内農業)



② 農作業の受託 (施設外農業)



(受託作業内容)

- ・草刈り、肥料撒き
- ・種まき
- ・野菜収穫、野菜袋詰
- ・田植え、苗箱洗い
など

滋賀県の農福連携推進事業

ホップ！

平成29年度
～普及啓発～

～農福連携促進の 土台づくり～

- ・庁内外の推進体制の整備とニーズ把握
 - ☛ 関係各課および関係団体からなる推進会議を設置)
- ・農福連携啓発セミナー開催
 - ☛ H29.8.9 県庁で開催
- ・マッチング体制の検討・整備
- ・農作業委託モデル整備
- ・ジョブコーチ等研修の実施
 - ☛ 第1回H29.8
 - 第2回:H29.10

ステップ！

平成30年度
～農作業受委託～

～雇用促進につながる 経験づくり～

- ・庁内外の推進体制の強化
- ・農作業受委託のマッチングのサポート
- ・雇用のマッチングの検討
- ・先進地事例の視察による研修会の開催
- ・農福連携事例の調査・収集
- ・農業者に対する周知(出前講座等)

ジャンプ！

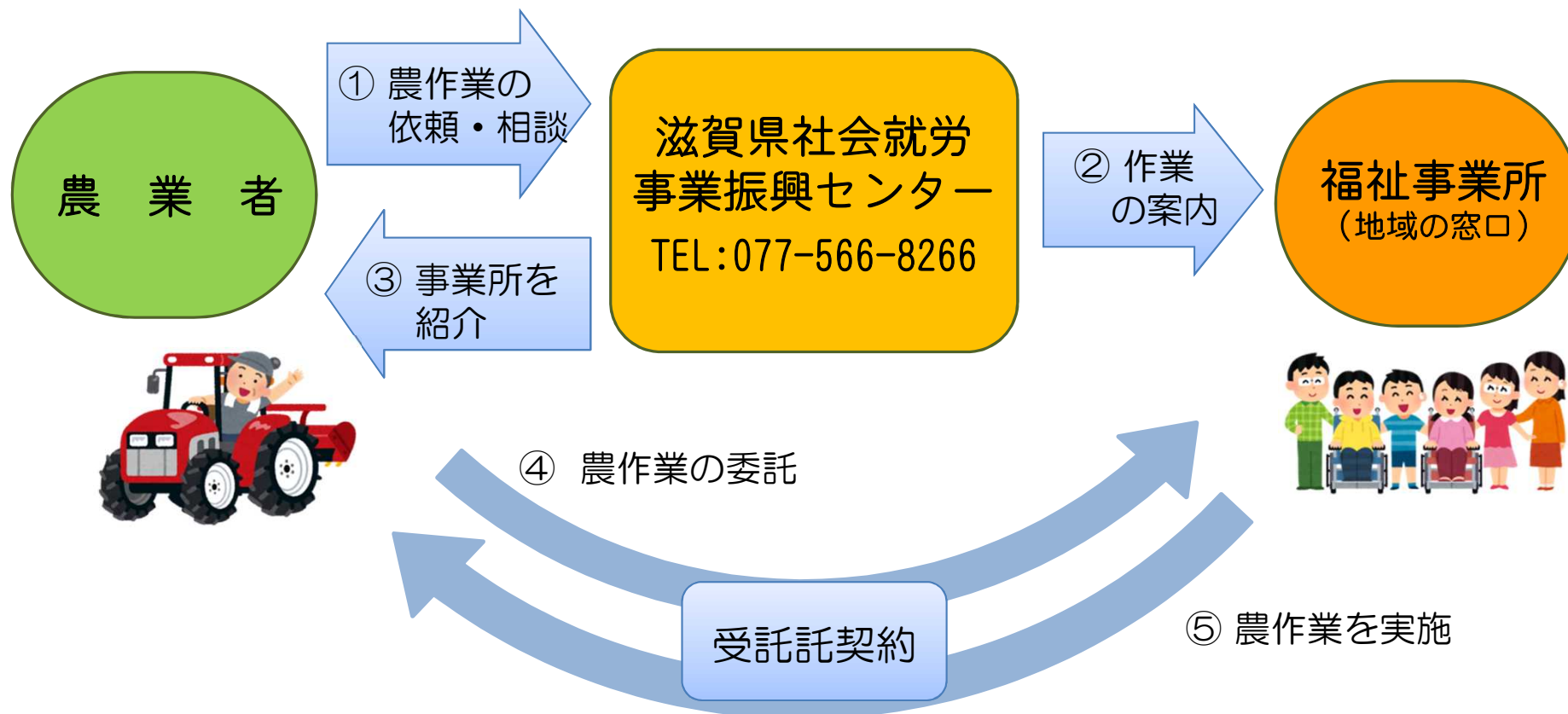
平成31年度～
～雇用促進～

～誰もが活躍できる 環境づくり～

- ・庁内外の推進体制の充実
- ・セミナー、マルシェ等の開催
- ・6次産業化等新たな農福連携への支援
- ・雇用・農作業受委託のマッチング実施、課題整理と方策の検討
- ・ジョブコーチ等による就労・定着支援
- ・施設内農業・加工・販売等の技術支援

農作業受委託

【マッチング機能の仕組み】



県内における取組事例

農

猪飼農園(栗東)

×

福

NPO法人縁活 おもや(栗東)

【作業内容】 ネギの定植作業(年間を通じて、週2回・毎回2時間程度)

農業者の声

以前は機械で定植をしていましたが、手作業での定植に切り替えました。定植機械のメンテナンス等の費用と作業を委託する費用は同じくらいですが、手作業により、小ぶりのネギを大量に出荷できるようになったことで、収益アップに繋がりました。



農

山梶農園(東近江)

×

福

NPO法人AJA みどりの風(草津)

【作業内容】 季節野菜の出荷調整や圃場内の管理など作業補助(不定期)

農業者の声

作業効率の良い時と悪い時があり、対応が大変な時もありますが、草取りをしてもらうことにより、良質な作物の収穫に繋がっています。収集運搬など、人手が必要な作業に重点的に人を入れることができ、効率的に作業を進めることができます。



平成30年度 事業内容

(1) 農福連携推進業務

農業者と福祉事業所のマッチングをすすめ、あわせて、次のステップである農業者の障害者雇用について検討等を行うため、滋賀県社会就労事業振興センターに農福連携コーディネーターを配置する。

(2) 農福連携事例集の作成

(3) 農福連携現地視察研修会の開催

(4) 農福連携出前講座の開催

御意見をいただきたい内容

○農業分野での障害者雇用

農業者が無理なく障害者雇用を実現していくにはどのような環境整備や仕組みが必要か。

○農福連携による新たな取組

農業者と障害者の双方にメリットとなり持続的に発展できる新たな取組は。

